

02bおしっこごっくん

(トラック02aの続き。フェラチオ終わりに)

(相手の足元で)

はい。フェラチオに引き続き、おしっこも...ですね。
ええ、かしこまりました。喜んでお受けいたします。

どうぞ遠慮なく、私のお口便器に排泄して下さい。
いつものようにすべて飲み干しますのです。

ただ、あまり勢いが強すぎますと、
先日のように床に粗相してしまいますので...
少しゆっくりめでお願いできますでしょうか？

ご配慮頂きありがとうございます。
それでは...舌をおちんぼに添えさせて頂いて...

んべえ...はい...いつでもどうぞ...

(出す)

んっ...！

(喉を鳴らして飲む)

んっ...んっ...んっ...んっ...んっ...んっ...ふう...
ごく...ごく...ごく...んっふう...ごく...ごく...ごく...ごく...

んくっ...んくっ...んくっ...んふっ...ちゅる...っ...んふう...ふう...
ごくっ...ごくっ...ごく...ごく...っ...ごっくん...

ちゅる...じゅる...こく...っ...げふっ...

...失礼いたしました...濃度の高い、朝のおしっこだったもので。
たいへん美味しく、頂戴いたしました。

ああ...おちんぼの先っぽに...水滴が残ってますね。

(舌を出す)

んえ...どうぞ。私の舌をトイレットペーパー代わりにお拭きください。

んべえ...ろん...(舌なめずり)じゅるり...。

ふう...ご満足頂けましたか？

ええ、喜んで頂けて何よりです。

ズボンの方、お上げしますね。

んっ...ん...しょっと...。

...申し訳ありません。想定より時間がかかってしまいました。

急いでスケジュール確認の方、進めさせていただきます。